とまこまい
苫小牧市役所
編集発行人
新岡正敏
印刷所
苫小牧民報社

今年も大苫小牧建設に邁進

内港掘込みで港への関心が急激に高まる

市長　田中正太郎

希望に輝く昭和二十六年の新年を迎え賀詞を申し上ぐると共に心からご多幸とご健康とをお祈り申し上げます。

昨年は多事多端な年でありましたが、皆さま方のご協力とご援助によりまして市政はますます伸展の一途をたどりつつておりますことは誠に感謝にたえません

えました迎新年は更に一層多忙を極めることと存じます。倍旧のご助勢を切望してやみません。昨年の市の顧みますると、昭和三十五年は市民が多年待望しておりました港湾の内陸掘り込みが開始されて港工事も本格化されて『完成近し』の感を深くした記念の年であります。このことは苫小牧港建設史上特筆大書すべきことであります。

今日苫小牧港が新港湾建設のモデルケースであるということにかんがみまして誠に意義深いことと存じます。この掘り込みと共に新聞ラジオ等では特別の方法で宣伝せられましたので、本港の真価がぜん、世の認識を新たにするに至りました。加うるに王子製紙工場の増産計画、国策、岩倉両会社の改良拡張ライヒホールド工場の新設など産業上の伸展も著しく大工業地帯建設の気運いよいよ濃厚となり、ふ頭会社の創設をはじめ財界、業界の注目も新たになり港湾の完成を急ぐものは、石炭業界ばかりでなくなったのであります。従って現下国策として計画されている所得倍増計画或いは中核工業地帯造成および百万都市建設等の施策の中には大きく取り入れられておりますことは誠に当市の将来に裏付けされているのでありまして感銘のほかありません。昨年の市の財政はすこぶる困難な状勢下にありましたが、大成小学校第三中学校、ユースホステル等の建築、緑町山手の都市計画の促進、海岸災害復旧等の建設事業をはじめとして一般の行政面の施策も伸展を見る後二年にて完成するにはぜひ必要の額でありまして本年最初の獲得運動となろうと思います。市民各位の絶大なご協力を切望して新年のごあいさつといたします。

来年から待望の石炭積出し

工業港の歩み満10周年を有意義に

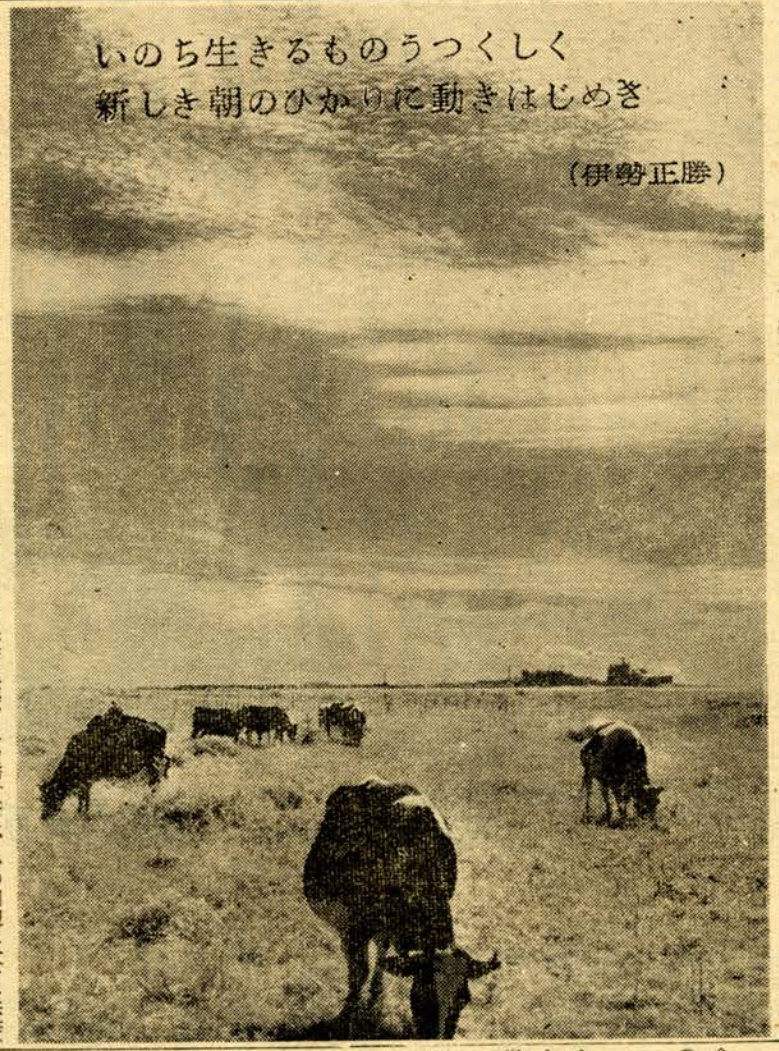
市議会議長　渡辺広継

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。

皆さま方には心身共にすがすがしい希望に満ちた新春を迎えられたことと拝察いたし心からお喜びを申し上げます。

私は毎年、年頭に当り工業港を中心にしたご挨拶を申し上げておりますが、何と申しましても苫小牧今後の発展は港湾の築設如何にかかっておりますので、本年も工業港に将来の希望を乗せて所感の一端を申し上げたいと存じます。

さてしみじみ顧みますに、苫小牧工業港も除夜の鐘の余韻消えやらぬうちに着工満十年の輝かしい年を迎えたのでありまして、本年こそ市の運勢が胸に込み上げて参るのでありますが、これを裏付けるかのように昨年は南運輸大臣をはじめ、北海道開発庁長官等の中央政界の方々および関係官庁の各位が続々当市を訪れ熱心に工業港の築設状況や工業用地の状況をつぶさに視察され更に昨年十二月、HBCテレビの特別番組に『北海の原野に誕生する港〃苫小牧工業港〃』と題し、我が国始めての掘込み式人造港が太平洋の激しい漂砂を制御してたくましく建設される模様が全国に放送されましたことは港を通じ日本工業開発振興のホープとして全国から期待され、その真価がはっきり認められたことを証明するものであります。なお特に申し述べますことは、今春五月支笏湖において行なわれる植樹祭に天皇皇后両陛下がご臨席の予定もありますが、この行程の中にも苫小牧工業港を視察されるご日程のあることをそく聞している次第であります。従って本年は昨年以上に苫小牧工業港ブームを巻き起こすことと思いますが、然しながら多額の国費を必要とするこの大事業は一朝一夕に完成するわけには参りません。今後もなおゆるまぬ努力が必要でありまして慎重の上にも慎重を期し全市あげて熱意を結集し理解を深めることが必要であると存じます。われわれ市議会といたしましても港湾促進、工場誘致の両特別委員会を中心として〃苫小牧工業港新五ケ年計画〃にもとづく港湾予算の獲得、工場誘致の促進について全力を傾注しておりますが、いずれにしても築港の進ちょくが苫小牧の発展を左右すること、北海道いなもちろん、日本経済に大きく影響することとを考えますとき、皆さま方の心からなるご協力を得て一日も早く港の完成に邁進してもらいたいと存じます。皆さまもすでにご視察のことと存じますが、昨年の港湾事業の成果は、かの周辺に大きな変ぼうを示しておるのでありまして、朝に夕にしゆんせつ船東明丸のエンヂンがたくましい工業港建設のつち音として高らかに鳴り響いております洋上の初日を仰ぎはればれしい気持の内に工業港歩みの満十年を意義あらしめるため、明るい歴史を皆さまと共に打ち立ててゆきたいと存じます以上はなはだ粗辞でありますが、年頭に当り所感の一端を申し述べ皆さま方のご多幸をお祈りいたし、ごあいさつにかえる次第であります。



入寮生募集中

国立ろうあ者更生指導所および あんまなどを養成する国立塩原光明寮では、昭和三十六年度入所生を募集中です。くわしいことは市福祉事務所にきいて一月五日までに出願してください。

トピック

◇ウシ年にちなんで広く市内のウシ年の名士たちをつのってオックスクラブ（仮称）をつくろうとしているご仁がいます。

◇駅前信金前で長年菓子業を営んでいる堂端源次郎さん（七）で、会員はお互いなかよく助け合い、余生をできるだけ社会福祉のためにつくしたいというのが主なる念願です。

◇会員名簿をのぞいてみたところ、市議会議長渡辺広継、歯科の高松信三、丸彦勇払出張所長北村勝太郎さんら明治二十二年のウシ年生まれをはじめ、信金専務茂呂年、苫小牧倉庫の小田芳太郎、千鳥屋板谷信吉、矢代町蛎崎蔵治、大成小桜長吉田正男、自転車業柿崎由松さんらの還暦組や大正二年生まれの木材社長藤田隆一、第一洋食山下正、電気商錦戸正一郎、フトン業砂川利雄、幸町菓子店鈴木武雄さんなどそうそうたる顔ぶれが、二十数名ずらりと並んでおり、月ごとに会員はふえるばかりということです。

◇〃二、三年前から計画していたことですが、ことしこそ陽春四月ころ発会式をあげたい。さあ、正式な名称はそのとき、決めてもらいましょう〃と、堂端さんは、とても楽しそうでした。

謹賀新年

衆議院議員
篠田弘作

参議院議員
西田信一

王子製紙株式会社
苫小牧工場
専務取締役工場長　早川昇

国策パルプ工業株式会社
苫小牧工場
取締役工場長　山根元雄

株式会社　岩倉組
取締役社長　岩倉巻次

国策パルプ工業株式会社
苫小牧工場
勇払工場
取締役工場長　山根元雄

明るく楽しい
鶴丸デパート
T（代）三一〇一番

日本通運株式会社
苫小牧支店
支店長　幸田正秋

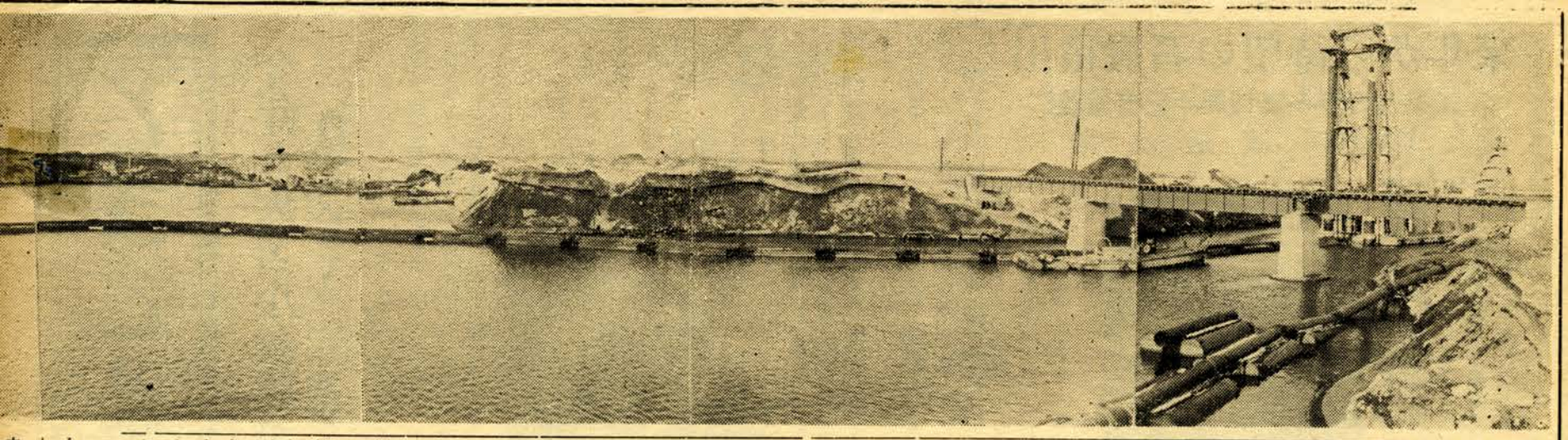
苫小牧通運
株式会社
取締役社長　土居梅二郎

三井木材工業株式会社
苫小牧出張所
所長　赤田守

大門歯科医院
大門市蔵
表町駅前通
T二三二〇

宮本薬局
宮本優行
錦町五十三
T三〇三五

株式会社　中嶋呉服店
中嶋義則
苫小牧市錦町



工業地帯への青写真

一年の計はがんたんにありといわれておりますが、その計を心にきざみながら今まで歩んできた過去の事象を思い、将来の苫小牧の夢を描いてみたいと思います

企画室　荒川忠夫

十カ年で人口二十万目ざす

地方開発中核工業地帯として脚光浴びる

（まず）第一に、苫小牧工業港も昨年は待望の内陸掘り込みが開始されまして一躍面目を一新した感がいたします。ご承知のように本工業港が今日に至るまでの間には、幾多の苦難の道がありましたが、よく識者および関係者のご努力と忍耐とにより着々と工事が進められ、第一期工事完成ももくしょうの間に迫りました。しかしながら、前述のとおり昭和二十六年着工いらい懸命な努力にもかかわらず国費は誠に少額で、昭和三十二年に至つて一億一千万円、越えて三十三年には一応二億円台に達しましたが道内港湾所在関係者から異議が出て、四千五百万円を同関係港へ割愛するのやむなき事態に立ち至り、甘んじて一億五千万円の額に終つた事実もありましたが、幸い三十四年に特定港湾施設工事特別会計が設定せられるや、本港もその会計内の石炭積み出し港として認められ、一躍四億円に達しましたときには、期せずして快さいを叫んだものです。また一方この築港計画に対しては産業

（写真は皆々と掘り込みが進んでいるさいきんの苫小牧港―右端がしゆんせつ船『東明丸』）

計画会議のリコメンデーション或いは中谷論文の『北海道開発に消えた八百億円』など二階にある模型をご覧になり側に並列されるから、これを足がかりとして他工場進出の糸口ともなることを期待しております。こうして将来、本市を中心とした札幌、室蘭間を北海道の京浜工業地帯ともいえるベルト地帯形成が考えられ、また軽工業地帯はこれら工業地帯を包囲した糸井、錦岡地区、沼の端、勇払川側が計画されることでしょう。

（交通）については、日勝鉄道が昭和四十五年までに完成するので、釧路、帯広方面との物資交流も激しくなるに従つて港も予期以上のにぎわいを呈するものと思われます。そのほか道路も浦河を通じて帯広または支笏湖を経て大滝、洞爺、札幌への高速道路、洞爺、支笏、定山渓への観光道路なども考えてみたいものです。さらに市の発展にともなつて樽前山のケーブルカー、ヘリポート、苫小牧タワー、ウトナイのヘルスセンター、それに人口二十万ともなれば市内には大きなデパートやビルなども建つことになるでしょう。以上、現在行なつているものまたは将来への夢として思つたままを書き並べてみましたが、ことしはちようどウシ年でもありますから、ウシのごとく堅実に一歩一歩青写真の実現を目ざして、心も新たに努力してゆきたいと考えております。

（工業）地帯にはまだ見るべきものがありませんが、計画年次内に製鉄所の煙突が立ち並び、石炭は各船舶一歩とも山をなし、石油、造船、造機、火力発電、木材関係、化学工場などが設置されて、いんしんを極めるようにしたいものと努力しております。

（こ）の工業港を玄関として（この）その背後の工業地帯）を合わせて二十万人に達するものとした場合、増加人口の収容場所としては市内の東部、室蘭本線以北（以南地域この地帯開発の必要性の認識が深まり、このごろ中央においても国の大方針たる所得倍増計画にもとづく地域開発産業の適正配置のため、工業化を促進する地域として考えられていること、自治省および建設省の計画している苫小牧室蘭を結ぶ百万都市の広域地域としても考えられているのはかることが考えられております。また、これら増加人口のそ業給源としては、早来、パ町、厚真町の広域圏の設定をにも将来考えなければなりません。

（交）通については、港の掘さく土砂によつて洞爺、支笏、定山渓への観光道路なども考えてみたいものです。さらに市の発展にともなつて樽前山のケーブルカー、ヘリポート、苫小牧タワー、ウトナイのヘルスセンター、それに人口二十万ともなれば市内には大きなデパートやビルなども建つことになるでしょう。以上、現在行なつているものまたは将来への夢として思つたままを書き並べてみましたが、ことしはちようどウシ年でもありますから、ウシのごとく堅実に一歩一歩青写真の実現を目ざして、心も新たに努力してゆきたいと考えております。

ユースホステル店開き

ウトナイ湖に建設したユースホステルの落成式は、一月二十日に行なわれますがこれに先立ち、管理人もこのほど着任して去る二十五日から一般にご利用願っております。使用料などくわしいことは市商工水産課におききください。

運転手アパートできました

建設中だった市交通課職員住宅は、このほどできあがりました。

鉄筋コンクリート造三階建、九二六・一六〇平方尺、総工費一千八百三十万円（日本住宅公団融資

苫小牧市役所
市長　田中正太郎
助役　大泉源郎
助役　荻野大五郎
牧入役　新岡正敏
総務部長　秋田帯刀
工営部長　安住是繁
秘書課長　本下真雄
庶務課長　山下元治
財政課長　大塚弥一
税務課長　池田一男
徴収課長　栗原敏貞
保健課長　秋保武夫
商工水産課長　勝山正三
農林課長　森岡伊藤
民生課長　後藤弘義
交通課長　吉田篤郎
土木課長兼都市計画課長　蛯子国義
建築課長　荒川忠夫
水道課長　北田吉太郎
福祉事務所長　高野利雄
企画室長補佐　吉田政治
〃　雲居卓俊
〃　勇払出張所長

苫小牧市議会
議長　渡辺広継
副議長　藤原泰弥
施設公営委員長　五十嵐繁
工場誘致委員長　田村博
文教厚生委員長　渋谷春雄
監査委員　合坪正三
港湾促進委員長　古戸政信
施設公営委員長　格地正都
総務委員　菊地善吾
文教厚生委員　深沢正男
総務委員　佐々木瞭司
施設公営副委員長　中村繁雄
総務副委員長　岩本三郎
港湾促進副委員長　竹田鉄夫
産業経済委員　荒正
総務委員　瀬田石信男
文教厚生委員　中林信一
工場誘致副委員長　中村重信
施設公営委員長　松原沢光
文教厚生副委員長　高西哲郎
産業経済委員　中村芳衛
産業経済委員長　本間敏幸
総務委員　高桑永一
文教厚生委員　山崎勝雄
総務委員　西武雄
文教厚生委員　尾形俊雄
施設公営委員長　田中創吉
産業経済副委員長　高野丈夫
事務局長　佐久間清喜
　篠原金治郎

苫小牧市教育委員会
委員長　川村武夫
委員長職務代理者　瀬戸藤市
委員　荒田小野俊夫貢
教育長　〃
公民館長　森田勇

1961　春

楢崎産業株式会社
苫小牧出張所
所長　岸田政一
苫小牧市東町一番地

塚原商事株式会社
取締役社長　塚原春吉
苫小牧市旭町三三

中谷木材店
建築資材販売業　有限会社
T　二三五七
苫小牧市東町一番地

室蘭米穀株式会社
苫小牧営業所
営業所長　田島外吉
T二〇三五・二五一
苫小牧市大町十番地

ひしき緑町病院
ひしき緑町診療所
院長　飛鋪洋三郎
苫小牧市錦町一〇二

高松歯科診療所
高松信三
苫小牧市本町二番地

合資会社　宮本商店
T　二〇三七

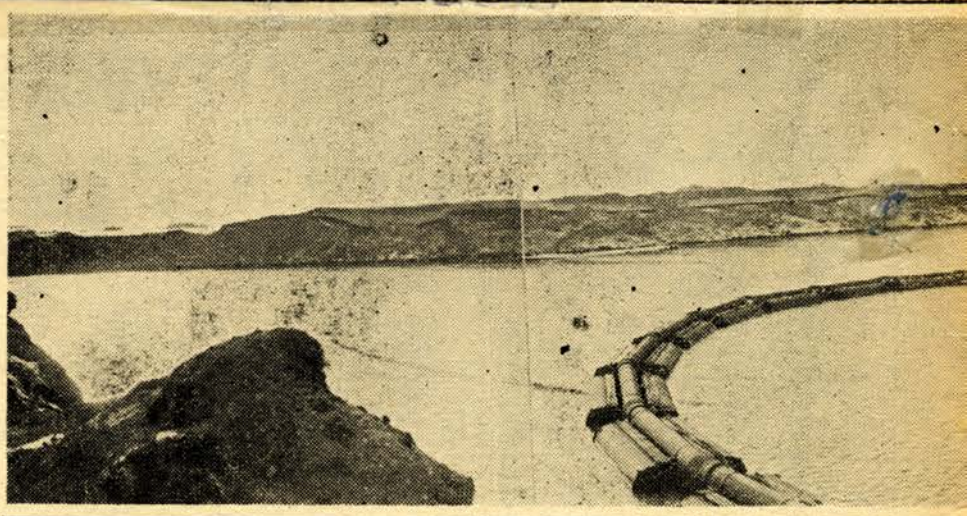
大盛堂菊地時計店
㊎加盟店　菊地織
苫小牧市錦町一番地

三輪歯科
三輪馨
T三二四七
苫小牧市本町七

三輪小児科
三輪竹夫
苫小牧市王子町二三番地

清水電機・商事株式会社
取締役社長　清水政美
苫小牧市本町二十番地

矢嶋診療所
矢嶋潔
苫小牧市本町二十番地



おかげでよいお正月を

歳末たすけあい運動総決算

志寄付七万七千三百七十六

一日から十五日まで全市にわたり『歳末たすけあい運動』を展開したところ、市民のあたたかい愛情のこもった金品がぞくぞく届けられ、この総決算の結果

現金は、街頭募金三万一千七百四十七円、篤志寄付七万七千三百七十六円、町内募金五十二万三千六百八十三円、その他二百三十三円合計六十三万三千三十九円で、昨年より二十万円もふえていることは、市民皆さまの特段のご協力によるものです。また物品は衣類五百八十点（子供二百四十二点、中人五十七点婦人百三十九点、紳士百四十一点）学用品二十九点、雑誌七十六点、食料品（米二斗五升、正油二石五斗）おもちや十四点、羽子板十一組、子供用カルタ二十組などでこのうち正油は表町苫小牧味噌正油会社から十年間も引き続き贈られ、係員を感激させております。

なお、これらの義援金品は、去る二十四日恵まれない人たちに適正に配分されましたが配分対象は要保護者八十七世帯三百八十名、被保護者百五十七世帯六百六十三名、施設入所者七十五名（被保護七十三名、要保護二名）計二百四十四世帯一千百十八名で、現金はこの募金のほか市や社協から贈られたもの合計百十一万一千円が、一世帯当り一千百円（昨年と同額）一人当り七百円（昨年より百円増）施設入所者一人当り一千五百円

方尺（約十六坪）B型四二・五〇〇平方尺（約十三坪）で、十八世帯が入居しております。特徴は外壁が鋼製建具となっているほか、各戸に浴室が設けられていることです

（写真は上ユースホステルの集会室兼食堂、下りっぱにできた運転手アパート）

捕導センターだより　第12号

〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃　楽しいお正月をすごしましょう

お正月の室内遊び

お正月がやってきました。子どもたちにとってお正月は家の人たちと餅をたべたり、みかんをたべたり、はるばる親せきの人たちがやって来たりするのでうれしくて、なんとなく落ちつかないものです。子どもたちはやはり家の中でいろいろな遊びをしてお正月を暮らすことが多くなりますので室内でするお正月向きのゲームを遊びの本の中からえらんでみました。みんなで楽しいお正月をおくりましょう。

卓上てんとり遊び

◇用意するもの―ピンポン玉一個、サイダーびん一本、サラ、おわん、あきかん、茶わん等

◇遊び方―卓上に点数を書きつけた紙をはったサラ、茶わん、あきかん等を並べます。つぎにサイダーびんの口の上にピンポン玉をのせ口で吹きとばして卓上のサラ、茶わん等に入れます。直接入ってもはずんで入っても得点になります。みんなのスコアをとって後で合計します。中にマイナス五点というのを入れておくのもおもしろいでしょう。

くじ引き遊び

◇用意するもの―つつみひもおぼん等、賞品の入れ物、賞品

◇遊び方―賞品をおぼん等にのせ、そのコースを結ぶひもがすぐわからないように組み重ねて審判がひもの先を十センチほど残してにぎります。引かせるひもの先はよくそろえてにぎります。そしてみんな一本づつ引いたら同時に手のひらを開きます。初めの人から順にひもをたどります。さてボクの賞品はなんだろう

リングリレー

◇用意するもの―つま揚子人数分、直径三センチくらいのコヨリの輪二つ

◇遊び方―これは二組に分かれてする組競争です。左右二組に分かれます。みんな口につま揚子をくわえます。各組にコヨリを一つづつわたします。『用意』で一番の人は口にくわえたつま揚子にリングをふら下げます。『始め』でそのリングに手をふれないでつぎからつぎへと口の揚子で送り、早く最後の人に渡った方が勝ちです。リングを落した時は手をふれないで口の揚子で拾い上げてつぎに送ります。

小・中学生の見ていい映画と見ていけない映画

冬休み中の許可映画は、つぎのとおりです。

楽場娯

◆12月30日～1月2日―『銀座っ子物語』『サラリーマン忠臣蔵』◆3～5日―『花くらべ狸道中』『サザエさんとエプロンおばさん』◆18～20日―『一本刀土俵入り』『縞の背広の親分衆』

東映

◆11～14日―『あばれカゴ』『ぼんこつ』『会津城』『まぼろし幽れい塔』

館遊楽館

◆13～17日―『わんわんの冒険旅行』『ターザン大いに怒る』

館旭

◆12月29日～1月2日―『緋ぼたん浪人』『天竜カラス』『まぼろし探偵』◆10～13日―『お奉行さまと娘たち』『あんみつ姫の武者修行』『坊つちやん野郎勢揃い』◆27～31日―『水戸黄門天下の大騒動』『忍術真田幸村』『まぼろし幽れい塔』

選挙管理委員長に万谷直吉氏

改選後初の市選挙管理委員会（第十二回）は、去る二十一日市長室で開かれ、万谷、荒沢、井上、市岡全委員により委員長と委員長代理を互選の結果、つぎのとおり決まりました。引き続き、市選管委では十四年間同委員長として勤続した工藤政治氏（前委員長）に感謝状と記念品を贈りました。また、二十七日市長からも、感謝状と記念品が贈られました。

▽委員長　万谷直吉
▽委員長代理　荒沢哲翁

（写真は、市長から工藤前委員長に感謝状を贈っているところ）

自衛官募集中

防衛庁では、本年度第四次二等陸・海・空自衛官をつぎの要領で募集しておりますから志願者は市庶務課庶務係から志願票をもらい所要事項を記入のうえ一月十日（火）までに提出してください。

応募資格＝中学校卒業程度以上で、昭和三十六年三月一日現在十八才以上、二十五才未満（来春高校卒業者は昭和十八年三月末日までに生まれた者）で日本の国籍を有する男子

新春慶言

市立苫小牧図書館
館長　小野　慶郎

苫小牧市監査委員
監査委員　合坪　正三
〃　三井　広弥

苫小牧市固定資産評価審査委員会
委員長　中原伊勢蔵
委員　藤田　隆一
〃　坪内　圭二
〃　小保方一雄
〃　河原　時雄
〃　佐々木孝一

苫小牧市選挙管理委員会
委員長　万谷　直吉
委員長代理　荒沢　哲翁
委員　井上　光枝
〃　市岡　吉男

苫小牧市農業委員会
会長　高坂　永松
外委員職員一同

苫小牧市公平委員会
委員長　吉村良三郎
委員長代理　先田　秀吉
委員　竹本　清八

苫小牧市社会福祉協議会
会長　菊地　善吾
日本赤十字社苫小牧市地区
地区長　田中正太郎
北海道共同募金会苫小牧市支会
支会長　渡辺　広継
苫小牧市民生委員協議会
会長　加藤　虎雄

苫小牧市消防本部
消防長　堀江　政之
苫小牧市消防署
署長　堀江　政之
次席　角田　一郎
苫小牧市消防団
団長　門脇　松次郎
副団長　板谷　信一
〃　成田卯喜次郎
本部長　錦戸正一郎

苫小牧市総合病院
院長　矢倉安太郎
副院長　牧田　茂雄
事務局長　押切　三郎

苫小牧市立自動車学校
校長　片山宮五郎
教頭　外山　聰雄

苫小牧観光協会
会長　田中正太郎
副会長　先田　秀吉
〃　宮本　義勝

高級洋服のお手入はカクサダのデラックスクリーニングで高級洋服のお手入はカクサダえ

高級お召物のお手入れなら
本年もドライクリーニングの

カクサダクリーニング株式会社

へ

本店　TEL2493
市内営業所　大町、駅前、錦町、大町、山手町
地方営業所　白老、三川、富川、鵡川、千歳鉱山
御用命は電話、各営業所を御利用下さい。

高級洋服のお手入はカクサダのデラックスクリーニングで。

和洋酒・食料品店
名取　深沢商店
深沢　正男

苫小牧市錦町三七
中垣商事株式会社
中垣鉄丸郎

苫小牧市大町一〇
内科・小児科　沖診療所
T二八三五

苫小牧市駅前
眼鏡・貴金属　青塚時計店
T二七六〇

苫小牧市大町九番地
加藤歯科診療所
T二三〇九

苫小牧市大町十番地
長内自転車商会
長内正雄
T三〇二八

苫小牧は道内都市で六位

出生産業工業生産道全の調査結果（全道工業生産出荷額の調査結果）

総額の一一・六%で四位

パルプ、紙等の全道比率

通産省が実施した昭和三十四年工業統計調査の全道結果（概数）が道統計課でまとめられました。それによれば全道の出荷額等（加工賃修理料を含む）の総額は三四〇一億円（前年二九四八億円）で、そのうち市部（二十七市）の合計が二六二三億円で総額の七七%をしめております。全道の工業の状況をみると、一位が食料品製造業の一二〇四億円で総額の三五・四%、二位が鉄鋼業の四四九億円で総額の一三・二%、続いて木材木製品製造業（家具を除く）の四二一億円で総額の一二・四%、パルプ、紙、紙加工品製造業の三九四億円で総額の一一・六%、化学工業製造業で市総額の八四・四%をしめ、ついで木材木製品（家具を除く）の九・六%となつております。郡部は、網走支庁の一五二億円主なる工業は食料品製造業の六九億円となつております。当市の主な工業は、パルプ、紙、紙加工品製造業で市総額の八四・四%等となつております。郡部は、網走支庁のトツプは、網走支庁の一五二億円主なる工業は食料品製造業の六九億円となつております。当市の主な工業は、パルプ、紙、紙加工品製造業で市総額の八四・四%をしめ、ついで木材木製品（家具を除く）の九・六%となつております。

昭和34年工業調査結果（概数）市部10位まで

市名	工場数	従業者数	出荷額等	出荷額等順位	主なる工業（中分類）
室蘭市	188	15,766人	50,156百万円	1	鉄鋼業、石油製品、石炭製品
札幌市	1,101	25,017	39,001	2	食料品、印刷同機具
函館市	838	17,758	25,063	3	食料品、出版送機械
旭川市	861	13,614	24,513	4	食料品、パルプ紙、紙加工品
小樽市	941	14,122	24,506	5	食料品、パルプ製品
苫小牧市	99	6,079	19,071	6	パルプ紙、紙加工品、木材製品
釧路市	433	7,749	18,303	7	食料品、パルプ紙、紙加工品
帯広市	240	3,652	8,175	8	食料品、木材製品
北見市	57	3,900	7,795	9	食料品、木材木製品
砂川市	250	3,436	7,632	10	化学工業、木材木製品

近く工業統計調査始まる

どうぞ調査員にご協力ください

通産省所管の工業統計調査が、次第に利用価値が高まりつつあり、こんどの我が国の経済の発展に大きな役割を果たそうとしております。この調査の対象となる事業所にお十二月三十一日現在（昭和三十四年中の実績を含む）が全国一せいに行なわれます。当市でも知事から任命された調査員が一月十日ころから対象かれては、この調査が滞りなく終わるよう調査員に格別のご協力をお願いします。この調査のあらましはつぎのとおりですから、調査員が訪問するまでに大体の準備をととのえておいていただきたいと存じます。

☆調査の範囲＝原材料から新製品を作り、これを主として卸売りするもの。卸売りとは製品を業者に販売するか、大口消費の官公庁、会社などに納入することをいいます。

☆主なる調査項目＝昭和三十四年中の月別常用労働者数（これ、申告者の直接の利害に関するような、統計以外の目的には利用されません。一方申告義務者は、申告の拒否、虚偽の申告などもできず、あくまでも正確に申告していただかなければなりません。

緑町に交番ができました

緑町、木場町住民要望の緑町巡査駐在所（緑町一〇二番地の一）がこのほどできあがりました。

総建坪（事務室、住宅、物置とも）十六坪二合五勺の木造モルタル塗り、総工費は五十四万四千円（道費三十万円、市助成十五万円、寄付九万四千円）です。

（写真は、りっぱにできた緑町交番）

火災報知機を役立てましょう

〝〝〝〝こわしたり、いたずら通報すると罰せられます〝〝〝〝

市民の皆さん、苫小牧市にも六、緑町十、浜町一―西町、山手町、西弥生など未設置地区を含む各地区の残り百十五基は三十六、七年度で設置を終える計画、但し王子町、錦町両地区は設置完了）が設置されしから三カ年計画で全市に二百十二基の火災報知機を設置することになり、昨年十一月初旬からその準備を進めておりましたが、このほど本年度分として合計九十七基（王子町十二、表町八、東町一一、錦町、栄町、大町、本町各六、幸町四、元町三、矢代町一、弥生町四、白金町、旭町各三、末広町四、汐見町三、木場町四、汐見町三、木場町待望の火災報知機が設置されました。市では、かねて苫小牧市消防力強化促進委員会（委員長早川昇氏）や市民皆さまのご協力をいただいてこと町両地区は設置完了）が設置されいよいよ六日から開通いたします。

火災報知機は、火災が発生した時や、これを発見した人が消防機関に火災を知らせる最も早い科学的な消防設備ですから、お宅の近くにある火災報知機の場所をふだんからよく確かめておくことが大切です。

昨年当市では百回も火災があり、六百万円以上の財産を灰にするという大きな損害を出しております。火事は最初の一分間が大事です。早く発見して、早く消防に知らせると大事にいたらないうちに防ぐことができるのです。こんなときには、すぐ近くの火災報知機を役立ててください。このように火災報知機は重要な消防設備ですから、これをこわしたり、いたずら通報すると法律によつて二千円以下の罰金または拘留に処せられますから、特にご注意ください。また火災報知機が、いつでもだれでも使用できるようにするため火災報知機の付近に物を放置したりしても罰せられます。公共の福祉施設である火災報知機がいつでも役立つよう、常にその周囲も整理しておいてください。

ガラスを破り、ボタンを押すと、消防本部に通じますそれとともに柱の上部にとりつけた大きなベルが鳴りひびいて付近の家でもすぐわかります。

なお、この報知機の設置工事費（受信機三基を含む）として総額一千九百八十万円を要し、これは起債（地方債）五百万円、国庫補助（みこみ）二百七十万円、一般寄付一千二百十万円などの財源でまかなうことになつております。

（写真は王子中部社宅に取りつけられた火災報知機）

新春をかざる消防出ぞめ式

市消防本部では、恒例の消防出ぞめ式をつぎの日程により行ないます。

▽四日午前十時―消防団錦岡分団（同消防詰所前）▽五日午前十時―同弁天分団（同消防詰所前）▽六日午前十時―消防本部、消防署、消防団（東小学校々庭）▽七日午前十時―消防団沼の端分団（同消防詰所前）▽八日午前十時―同勇払分団（同消防詰所前）

六日に開通式

新設した火災報知機の開通式は、六日消防出初式に引き続き午前十一時から、来賓二百五十人を招いて産業会館で行なわれます。この日、挙式に先立ちこの開通を祝う五色放水が行なわれます。〝東小から発火、延焼中〟との想定にもとづき旭町三井生命保険横の報知機から市長の手により第一号発信のボタンが押され消防本部の受信機に通報があり、直ちに消防署や同出張所などから五台のタンク車が現場に急行して赤、青、黄、紫白五色の一せい放水（ニジ模様を描いて）をいたします。

福祉年金の支払い6日から

福祉年金（老令、障害、母子）の支払いは、六日から開始しますから、国民年金証書と証書に使用している印鑑を持参して、証書に記載されている郵便局で支払いをうけてください。（市民課国民年金係）

一月分生活扶助費は十三日支給

生活保護法による生活、住宅、教育、扶助費一月分は十三日（金曜）午前九時から午後二時までの間に支給します。

（写真は王子中部社宅に取りつけられた火災報知機）

北のさん一家

工藤恒美

年末年始大売出し!!

"幸運はあなたのもの"

特賞
4人乗自動車又は壱万円札のつかみどり
12月5日より 1月3日まで
1,000円以上お買上券
暖かく!
安全・丈夫・経済的な
日立の家庭用暖房器具
日商連の10ケ月払を御利用下さい
電気のデパート
錦戸電気
電話 2319

醗酵乳
特許 183156 号
ヤクルトでママ美しくボク元気

クロレラ・ヤクルト 毎日配達　小瓶7円
株式会社ヤクルト　苫小牧処理工場
幸町 8　T2378

リスク品 粧化
山崎正効堂
T二三九二
本店 緑町十四（教会前）
支店 木場町（八区会舘前）

生活の合理化
貸衣裳
花嫁衣裳
留袖
モーニング
喪服
婚礼用式具一式
種々御相談に応じます
錦町（ミツバ横通り）
まるの貸衣裳店
T 2281